

全国産業安全衛生大会のご案内

この秋、10月28日から30日において、名古屋で全国産業安全大会が開催されます。

先ごろ、大会の案内パンフレットが出来上がりました。そのサイズがA5からB5となっており、文字も大きく見やすくなりました。今年のコンセプトは「皆でつなごう 安全と健康を守る日本の現場力」です。内容を見ますと、まず会場が11件から14件、分科会が9件から11件、発表数も143件から206件と、昨年より大きく増加しています。物づくりの愛知から、安全衛生の現場力を全国にしっかりと発信したいものです。

発表タイトルも「何があっても絶対に落ちない吊り具に関する研究」「ステーションにトラッククレーンが！」などとクレーンに関するものも見受けられます。また、「ダメよダメダメ！労働災害！」と興味を惹くタイトルもありますね。

もちろん、東海支部の発表も次のとおり予定しています。10月30日は吹上ホールにご参集頂きますようお願いいたします。



機械・設備等の安全分科会

会場 名古屋市中企業振興会館（吹上ホール）〔名古屋市中千種区吹上2-6-3〕
交通 地下鉄桜通線「吹上駅」下車 5番出口徒歩5分

10月30日（金） プログラム(9:00開場)

10:10から10:30まで

③ 「クレーンの残留リスク通知情報」の作成モデルについて

(一社) 日本クレーン協会東海支部
クレーン製造整備部会 部会長 (富士ホイスト工業㈱ 参与)
前田 栄

平成24年に「機械譲渡者等が行う機械に関する危険性等の通知の促進に関する指針」が公表され、機械等の譲渡者または貸与者が行うべき具体的内容が示されたことを踏まえ、天井クレーンのモデル作成に取り組み、そのリーフレットが完成したので報告する。

また、愛知が誇る3大乗り物「MIRAI」「MRJ」「リニア」に関する特別講演も計画されています。いつか乗ってみたいです。

名古屋大会は、見どころ、聴きどころ満載です。多くの皆様が大会開催に少しでも関わることによって、愛知県下の安全衛生向上の機会になることを願っています。

